



教研分科会  
記事2面

## 第18回ママ友会議

育休中・子育て・プレママ

○12月22日(土) 13時  
○アネックスパル法円坂和室

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 <https://osaka-shikyo.org/>  
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



### 怒りの「私の一言」

●学テの結果という学力をはかれるものでもないことだけで、評価されるなんて断固反対します。地域格差、子どもの貧困の問題など解決することが行政の責務。真っ先に取り組んでほしい。●中身の無い学力向上のために、表面上の点数を上げるように指導していく…そんなむなしい仕事をするために先生になったわけじゃない!! 真に生きる力とは? 数値で測れない。子ども自身を育てていきたい!! ●人事評価はやめるしかない!! 子どもをデータのひとつとしかみなない教育ではない。此花区は区がテストを各学校にくばり、教員に集計(パソコン)データ化している。●子ども教職員も評価を上げると考えると内容がとてもうすべからず、くだらないものになる。首長を変え、教育を変えよう!! ●市長は子どもの学力を「学力テスト」の点数だと思っているのか? 行政の役割は教育条件の改善・充実→予算増や定数改善です。すぐにでも35人学級を実施することこそ、市長の仕事です。教職員の給料で「学力」アップを許せません。大阪の子どもの笑顔を守りたいです。●大阪に教員希望者がなくなる評価制度はやめて。子どもたちのための先生を!! ●テスト漬け教育反対。子ども、教員の「数値」管理反対。これ以上大阪の教育をつぶさないで!! ●教育は「数値」ではられません!! ●学力テスト結果を人事評価反映することは、ますます大阪市の教育力を低下させます。絶対反対! 全国学力テストもやっばり廃止すべきです!

## 数値で測れない 子どもを育てたい 教員希望者なくなる

学テ結果・人事評価  
10・11組合員集会



「小3〜中3テスト漬け」子どもも教員も「数値」管理! 学テ結果・人事評価反映反対 組合員集会」を10月11日に開催し60人が参加しました。

参加者の怒りの「私の一言」には、「そんなむなしい仕事をするために先生になったわけじゃない!!」とあるように、子どもの人間的成長を願う教職員の教育の営みに対する、侮辱ともいえる乱暴な政治介入に対する憤りが湧きあがっています。(別掲)

具体的には市会陳情「学力テスト等の結果による教員評価で、子どもはテスト漬け、教員は大阪市から逃げる。教育ゆがめる評価制度策定中止を求め陳情書」に取り組みます。また、教育への政治介入を許さない、「教育現場を大きく

混乱させている」維新政治の実態を広く市民に訴え、政治的にも反響することも提起しました。

### 市長・知事選 スタート集会

## カジノ「都」構想より いのち、暮らし、防災

維新政治の退場を「明日の大阪」をつくらうと、大阪をよくなる会と明らな島は10月18日、中之島の中央公会堂で「カジノ・都構想より、いのち、暮らし、防災を! 明日の大阪をつくるスタート集会」を開き850人が参加しました。



中山徹奈良女子大教授が基調報告。台風被害をよそに松井知事や吉村市長が2025年の万博誘致に必死になっているが、カジノ誘致の口実。住民投票否決するのは大阪市を廃止し

必要な部分が失われてしまうことは、多くの教師が感じていることである。教員の教育活動は、児童生徒を対象とした一方の働きかけではない。学習者(子どもたち)との共同作業でもある。不登校の子どもが登校できるようになった、クラ



秋の憲法大学習会  
11月14日

行政の役割だと強調しました。元大阪市長の平松邦夫さん、あかんカジノ! 女性アピール呼び掛け人の大垣さなさん、日本共産

## 9条改憲阻む3千万人署名 「道徳」押しつけ許さない

秋の憲法大学習会(大阪憲法会議・共同センター主催)が10月14日開かれ350人が参加しました。スピーチで女子高校生がブラックバイ

教科書取組  
交流集会  
教科書大阪市民の会は10月24日、「安

倍9条改憲、「戦争する人づくり」を許すな! 育鵬社教科書大阪府の5市採択3年「道徳」の押しつけを許さない取り組み交流集会」を行い、子どもと教科書大阪ネットの平井美津子さんが講演。40人が参加しました。

## 仲間が増えた!

### 採用試験突破講座参加者 合格し、組合加入

採用試験の合格者が10月19日に発表されました。突破講座の受講生が合格したA分会では、組合員がおめでとの声かけとともに加入を訴えました。後日話をした結果大教済に加入し、「組合も考えます」という返事がありました。

また28日の臨時教職員部の集いにも、合格した講師組合員が参加。「何度も(組合員対象の)面接や実技の練習をしてもらったなど、突破講座に来てよかった。今後も私にできることはお手伝いします」と、組合加入の決意を話されました。

大阪市教は来年度も講師のみなさんを応援します。ともにがんばりましょう!

教え子を再び戦場に送るな!